

## 7. 今後の調査・検討課題

計測・観測は5地区においては試験湛水終了時まで継続する。大滝地区の貯水に対応した前面すべりおよび迫地区の下部すべりの対策工については、今後得られる新たなデータによる検証を行い、詳細設計を行う必要がある。